



# 辻川だより

第11号 [2009 秋号] 平成21年9月12日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]  
〒679-2204 福崎町西田原 1227  
TEL 0790-22-5763  
ホームページ <http://www10.plala.or.jp/tujukawa/>



## 秋祭りに向けての思い

区長 釜坂道弘

酷暑の夏が過ぎると、秋祭りを迎える頃となります。田んぼの稲穂は、頭を下げ色づいてきます。神社では、今年も秋季例大祭が催行されます。

本来は、五穀豊穡と健康を願って行われていた秋祭りも、最近ではイベント化して「ザ・祭り」になって来ているようにも見えます。これも時代の変化かなーとも思えます。しかしながら、祭り本来の持つ意義を忘れてはなりません。屋台を担ぐ人だけではなく、見物をしている人達にも祭りを楽しむものでなければなりません。また、目に見えない所で多くの方の苦労があることも忘れてはなりません。楽しい祭りにするためにも、怪我、喧嘩は絶対に避けなければなりません。区民全員の心が一つにまとまった、たのしい祭りになるよう心掛けたいものです。

- ### 当面の予定
- 9月13日 敬老会
  - 9月27日 道普請少雨決行
  - 10月10・11日 秋祭り
  - 10月 交通安全教室
  - 11月 フラワーポット植替
  - 12月 隣保長・各種団体会議

## 協議委員会は今

7・8月の協議委員会で報告・検討内容を一部紹介いたします。

- 辻川界隈展・民俗学のタへの詳細打ち合わせ
- 敬老会の内容と担当確認。今年は72歳以上を対象に
- 人権・青少年健全育成懇談会の日程と内容確認
- 鈴の森神社拝殿の雨漏り、山口堂の屋根や玉垣の破損等、境内地整備に関して：拝殿前から山口堂へのスロープを元の石段に戻してほしいという要望が寄せられているが、神社関係の修理が終了するまで現状維持に理解をお願いする。
- 本年度の国の「地方の元氣再生事業」の支援先として「辻川」が選ばれた。もちむぎ食品センターが申請していたもので、今後は食品センターを中心に辻川区・辻川商工会からも担当者(区長他各2名)を派遣し推進する。

## 事業報告

◆7月4日(土)

### 隣保長・各種団体役員会議

- 7・9月の行事・事業確認
- 辻川界隈展・民俗学のタへの詳細説明
- 自治会親善ソフトボール大会の参加選手推薦依頼
- 今年度も敬老会は西脇健康ランドへ
- 熊野神社からの人形(ひとがた)は昨年から他地区同様一体3000円で買ってもらう。一昨年までは区一般会計より充当。環境担当より：公民館こみステーション清掃も隣保

## (注) 地域の特徴に応じた産業振興などの取り組みを国が応援する事業。当初の体制づくりや調査に対して全額が補助される。この事業は昨年度から始まり、本年度は全国の696件の提案から191事業が選ばれた。県内からは辻川と姫路市家島、養父市奥米地(おくめいじ)の3事業。

「辻川」は、第3セクター「もちむぎ食品センター」が地元商工会などと連携。特産品のもちむぎを使った「もちむぎばすた」のブランド化や、柳田國男にちなんだ民俗学講座などに取り組み、京阪神からのシニア層の集客を目指す。  
～7月2日神戸新聞よりの抜粋～

## 東広畑古墳で梅ジュース

◆7月26日～8月2日

### 辻川界隈展

26日、辻川商工会設立35周年を記念して化粧直しされた観光看板の披露式が、界隈展のオープニングセレモニーとして行われた。その後のウォークラリーは雨の中の出発。ラジオ関西の谷五郎さんと一緒に古宮・東広畑古墳・鈴の森神社経由で三木家まで。途中、辻川観光ボランティアガイドの皆さんの案内や火おこし体験、梅ジュース・山桃ジュースにもちむぎ素麺も美味しかった。

ところで、旧道沿いの展示や七夕飾りをご覧になりましたか。今更ながら作品の展示・管理にご協力くださる皆様に感謝申し上げます。

## 鈴の森神社で火おこし



持ち回りの公民館掃除の際に併せてお願いしたい。

◆8月1日(土)  
民俗学の夕べ

無情の天候。6月から始めた準備・鈴の森神社境内も夜店や舞台を待つばかりだったが、初めて?の田原小学校体育館での「民俗学の夕べ」でも何とかなるものです。辻川のバイタリティを見ました。体育館にも常に200名前後の観客を集め、行ってみたくなる「民俗学の夕べ」が定着してきた感があります。体育館のよかった点は子どもたちが素足で走り回れたこと。しかし、片付け時から翌未明の大雨は境内で出来なかった涙雨というよりとごめの雨。かえってすっきりした。どの夜店も黒字だったかな?



◆8月2日(日)クリーン作戦

◆8月17日(月) 自治会対抗

親善ソフトボール大会

一回戦 ● 1-6 福田

各隣保からの推薦も得て集まった勇士と応援団、総勢70余名の辻川チームでしたが、既にこの夏のエネルギーは「民俗学の夕べ」で使いきってしまっ

ていたようです。残念

8/16 市川流域アムティ研究会の駒ヶ岩周辺草刈に辻川区からも5名参加



◆8月22日(土)

自治会人權・青少年健全育成研修会(福岡町教育委員会)

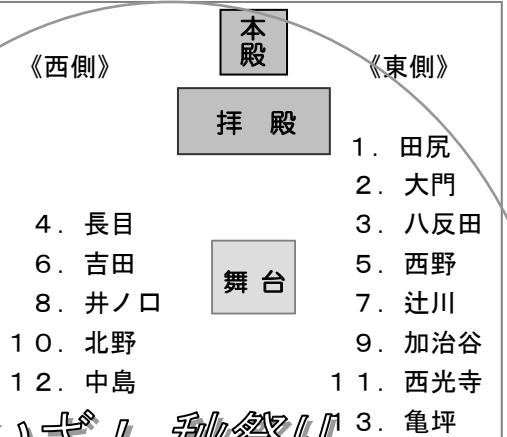
冬に行っていた研修会を昨年度から親子が参加できる夏休みに実施。38名の出席(内、小学生9名)がありました。人權啓発映画「親愛なる、あなたへ」は、地域に関わる全ての人が、同じ社会の一員として、よりよい地域社会を創っていくことを訴える作品でした。

福岡町子供会 球技大会

7月12日(日)

▽バレーボール(女子)3位 準決勝は田原地区決勝の再現の吉田戦。雪辱を期し戦ったが、惜しくも第3セットで逆転負け。郡大会出場を逃した。チーム一丸となってよく頑張りました。保護者の皆様もお疲れ様。拍手として感謝

☆宮入順と宮中での位置



いざ! 秋祭り

★神幸渡御(御輿がお旅所へ)日程

- 11日 9:30 祭典斎行(熊野神社)
- 10:30 神輿渡御発 11:40 岩尾神社発
- 10:50 岩尾神社着 12:00 熊野神社着

福岡町で時間雨量68.5mmを記録

福岡町では8月2日未明、午前1時20分までの1時間に観測史上最高の68.5mmの集中豪雨を記録した。この記録はアメダスによるものだが、過去の記録(最近30年間)では2008.9.3の56.5mmが最高であった。

ちよっこ一服 第2弾

アメダスとは気象庁が1974年から日本全国に展開している自動気象観測のネットワークシステム。全国約1300カ所の観測点(約17x17四方に1地点の割合)で降水量、気温、風向・風速、日照時間を常時観測している。近くは新町の中播磨防署前に設置してある。福岡町のアメダスの運用開始は1976年。過去31年間の記録を眺めてみると...

福岡町アメダス 1978~2008 の記録

気候要素	数値	起年・起日
年平均気温	14.7°C	
最高気温	38.6°C	1994.8.8
最低気温	-7.8°C	81.2.27, 96.2.3
年平均降水量	1377mm	
年最多降水量	1874mm	1993*
*1993年は記録的な冷夏で、梅雨明けなし。		
年最少降水量	781mm	1994
最大日降水量	180mm	1990.9.18

青年団からのお知らせとお願い

□ 秋祭りの予定  
乗子練習開始: 9月1日  
5年生の自然学校が途中にあるため期間が長くなっています。  
屋台倉での練習: 9月21日  
肩合わせ: 9月20日午後7時  
初(三)度着の練習を公民館で。  
練習の日は必ず参加してください。  
9月27日・10月4日も

□ 「花」の集金  
区内の「花」は10月12日(祝)に集金に回りますので、ご理解、ご協力をお願いします。

お詫びと訂正

辻川だより第9号の役員一覧に変更と誤りがあります。次のように訂正してください。記してお詫び申し上げます。

隣保長

- 11 隣保 北池洋子 ↓ 陽子
- 20 隣保 西濱美和 ↓ 岡前啓祐
- 21 隣保 岡前啓祐 ↓ 米口八良

上部派遣役員

人權教育推進委員 内藤義政 ↓ 政議

編集後記

紙面の都合で「鈴の森神社の玉垣にみる昔の辻川の賑わい」は次号からの特集にします。これもまたお詫びします。この中で左の写真は望遠鏡の投影板上に映した7月の日食です。ご覧になりましたか「田崎」。



7/22 11:22 姫路での部分日食